

第3章

重要課題・重点プロジェクト

I 重要課題

江東区では、江東区のまちづくりに大きな影響を及ぼす政策的な課題を「重要課題」と位置づけ、「地下鉄8号線の延伸」を掲げています。

地下鉄8号線の延伸

- 区の南北を結ぶ交通網の利便性を高め、江東区の新たなまちづくりを進めるために、地下鉄8号線（有楽町線）の延伸（豊洲～住吉間）は必要不可欠です。
- 令和3年7月の国の交通政策審議会答申で「早期の事業化を図るべき」とされ、令和4年3月には、東京メトロが本路線の鉄道事業許可を国土交通大臣より受けています。
- 令和5年6月には都市計画案及び環境影響評価書案の説明会が開催されるなど、2030年代半ばの開業を目指し、事業が着実に進んでいます。
- 地下鉄8号線の延伸によって、区内外の南北移動にかかる所要時間が短縮されるとともに、地下鉄東西線をはじめとした周辺路線の混雑が緩和されます。また、2つの中間新駅の整備により鉄道空白地帯が解消されるとともに、整備を見据えた新たなまちの拠点創出が可能となるため、既存3駅（豊洲駅、東陽町駅、住吉駅）を含め、沿線各駅を中心とした魅力あるまちづくりを進めていくことができます。
- 令和5年3月には沿線まちづくりの方向性を示す「地下鉄8号線沿線まちづくり構想」を策定し、令和5年度からは本構想を基本とした（仮称）枝川駅周辺のまちづくりを地域住民や地元企業と共に取り組んでおり、令和6年度から新たに（仮称）千石駅周辺のまちづくりに着手します。
- また、地下鉄8号線の建設、沿線のまちづくり等に要する経費の財源に充てるために平成22年度から基金の積立てを行っており、令和6年度は5億円を積み立て、累計積立額は110億円となります。
- 地下鉄8号線の延伸は、令和3年7月の国の交通政策審議会答申において十分な公的支援が必要とされており、本区は、中間新駅整備を含む本事業を計画どおりに進めるため、総事業費約2,690億円のうち中間新駅整備費の20%（約94億円）を負担します。
- 日本の未来を東京が絶えず先頭に立って牽引していくためにも、区民、区議会、行政が連携・協力して、重要課題である本事業の着実な推進と地下鉄8号線の延伸を見据えた沿線のまちづくりに取り組んでいきます。

II 重点プロジェクト

長期計画の達成に向けて、重点的に取り組むべき課題や、各分野を超えて重層的に取り組む必要がある課題について、7つの「重点プロジェクト」を掲げ、推進していきます。

1. 水彩・環境都市づくり

- 人でにぎわう魅力的な公園・水辺の整備により、まちの活性化を推進します。
- みどりの中の都市「CITY IN THE GREEN」を実現するため、ハード・ソフト事業の取り組みで緑豊かなうらおいのあるまちを形成します。
- 「ゼロカーボンシティ江東区」の実現をめざし、区民や事業者と一丸となって、2050年までに二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする取り組みを推進します。
- 再生可能エネルギー設備等の導入や積極的な木材利用など、環境に配慮した公共施設の整備を進めます。
- 喫煙マナーの向上で、健康で清潔かつ快適な環境づくりに取り組みます。
- 区民・事業者が5R※に取り組むことで、様々な環境行動の推進を図ります。
※ 5R…リフューズ(断る)、リデュース(減らす)、リユース(再利用)、リペア(修理)、リサイクル(再生利用)。
- ごみの発生抑制に向けた一層の取り組みを進め、持続可能な資源循環型地域社会の形成に取り組めます。

《主要ハード事業》

施設種別	工事種別	5年度 (参考)	6年度
区立公園	整備	大島九丁目 (R2-6)	
	改修	若洲公園 (R5-8)	
親水公園	改修	仙台堀川 (R2-6) 、仙台堀川(砂町魚釣場) (R4-6)	
水辺の散歩道	整備	853m	438m
潮風の散歩道		234m	234m
区民農園		南砂五丁目・東砂七丁目 (R4-6)	

公共緑化・再生可能エネルギー等の活用施設		
公共緑化	屋上・壁面緑化	第二大島小
	橋台敷緑化	4か所
	公園内接道緑化	16園
	シンボルツリー	4か所
	地域特性緑化	牡丹地域
再生可能	太陽光発電・雨水利用	第二大島小

2. 未来を創るこどもを育むまちづくり

- 妊娠・出産から就学前の幼児教育・保育、学校教育に至るまでの、子育て・教育ニーズに対する切れ目のない支援体制の構築を図ります。
- 積極的な施設整備等による定員増や、多様な保育サービスの実施により、令和4年4月1日時点で待機児童解消を達成し、令和5年4月1日時点でもこれを維持しています。今後も待機児童ゼロの継続に向けて取り組むとともに、保育の質の向上と保育人材の確保、定着に取り組めます。
- 子ども家庭総合支援拠点を中心に、さらなる児童相談支援体制の強化を図ります。また、児童虐待への一元的・総合的な対応を図るため、児童相談所を整備します。
- 小・中学校の学習内容や ICT 環境など教育環境の充実を図るとともに、思いやりの心の育成や健康・体力の増進を図り、多様な教育ニーズへの対応に取り組めます。
- 良好な教育環境を確保するため、教育施設等の計画的な整備を進めます。
- いじめや不登校、ひきこもり等、各課題に対する支援体制の充実と居場所づくりに取り組めます。
- 地域学校協働本部などを構築し、学校・地域・家庭との連携・協働を進めます。

《主要ハード事業》

施設種別	工事種別	5年度 (参考)	6年度
認可保育所 (定員増数)	整備	174人	0人
認可保育所	改築	辰巳第三 (R6-9)	
小学校	改築	第二大島 (R2-6)、小名木川 (R4-8)、第六砂町 (R6-10)	

3. 地域の活力を生み出すまちづくり

- 町会・自治会などの多様な地域活動への参加を促進し、コロナ禍により希薄化した地域コミュニティの活性化を図るため、適切な支援をするとともに、世代・地域を超えた住民相互の交流を促進します。
- 区内中小企業の経営力・競争力を強化し、地域活力の向上を図ります。
- 商店街や個店の魅力を積極的に発信し、集客力向上への取り組みを進めます。
- 区内在住外国人への相談支援体制の充実や地域での交流の促進など、多文化共生社会を推進します。
- 多様性を認め合い、全ての人々が尊重される社会を実現するため、区民の人権意識の向上を図ります。
- 水辺・緑や神社・仏閣、オリンピック・パラリンピック競技施設等を活かし、観光やスポーツ、文化・伝統芸能など、地域の魅力を発信します。
- 地域間相互の活力を推進するため、新たな交通手段の調査・研究を進めるとともに、既存交通ネットワークの充実に取り組みます。
- 図書館の地域情報拠点としての機能強化を図るとともに、各館の特徴を活かした特色ある図書館サービスの提供に取り組みます。

《主要ハード事業》

施設種別	工事種別	5年度 (参考)	6年度
地区集会所	改修	平野 (R4-5) 、北砂 (R4-5)	
図書館	改修	東雲 (R4-5)	
区民体育館 (スポーツセンター)	改修	スポーツ会館 (R5-7)	
屋外区民運動施設		夢の島野球場 (2グラウンド/R5) 、夢の島競技場 (R4-6)	
江東公会堂	改修	江東公会堂 (R5-9)	

4. 高齢者など誰もが支えあう社会づくり

- 誰もが支えあい、住み慣れた地域で安心して生活できる社会の実現に向け、「江東区地域福祉計画」に基づき、様々な取り組みを推進します。
- 人生100年時代における、高齢者自身の知識、経験を活かし、活躍できる環境を整備します。
- 特別養護老人ホームなど高齢者施設の整備を進め、高齢者が安心して生活できる環境を整えます。
- 障害者グループホーム及び基幹相談支援センターなどの障害者施設の整備により、障害者の自立を支援し、「親亡き後」も地域で安心して心豊かに暮らせる環境づくりを推進します。
- 生活上の困難を抱えるあらゆる方の包括的な支援体制を構築し、適切な支援を行います。
- 福祉人材の確保を進めるとともに、相談・育成支援により福祉人材の定着と専門性の向上を図ります。
- 区立施設のバリアフリー化に取り組むとともに、誰もが快適に暮らせ、訪れることができるユニバーサルデザインのまちづくりを推進します。

《主要ハード事業》

施設種別	工事種別	5年度 (参考)	6年度
特別養護 老人ホーム	整備	亀戸九丁目 (R4-7) 辰巳一丁目 (R6-10)	
	改修	江東ホーム (R3-5)、北砂ホーム (R4-6)、 塩浜ホーム (R6-8)	
認知症高齢者 グループホーム	整備	4施設	3施設
障害者福祉施設	改修	塩浜福祉園 (R3-6)、こども発達センター (R3-6)、 障害者福祉センター (R5-7)	

5. 防災都市江東戦略

- 大規模自然災害から区民の生命・財産を守るため、国土強靱化の取り組みを推進します。
- あらゆる災害を想定し、他の自治体や医療機関との連携や、企業等との防災協定の締結、ボランティア活動体制の整備等、防災体制の強化を進めます。
- 拠点避難所を核とする災害時の体制強化と、高齢者や障害者などの避難行動要支援者の避難支援体制を強化します。
- 災害情報の複線化や多言語化など、伝達手段の強化を図るとともに、大規模水害時における避難誘導や情報発信のあり方の検討など、関係機関と連携した災害対策に取り組みます。
- 小中学校や地域コミュニティとの連携・協力を進め、区民の防災・防犯意識と対応力の向上を図るとともに、防災リーダーの養成を推進します。
- 区道の無電柱化を推進し、都市防災機能の強化、安全で快適な歩行空間の確保、良好な都市景観の創出を図ります。
- 道路・広場の整備や狭あい道路対策などの取り組みにより、木造住宅密集地域の不燃化を促進します。
- 災害予防、応急対策、復旧に要する財源を確保するため、防災基金の計画的な積立とバランスのとれた活用を図ります。

《主要ハード事業》

施設種別	工事種別	5年度 (参考)	6年度
道路無電柱化	整備	設計・移設 ・工事	設計・移設 ・工事
		仙台堀川公園周辺路線 (-R11)	
		設計・工事	設計・工事
		新砂一丁目 (R2-8)	
防災生活道路 (幅員6m以上)	拡幅	北砂三・四・五丁目地区	
不燃化小規模空地 (児童遊園等)	整備	工事	
		北砂三丁目	
拠点避難所 電気設備	改修	各小中学校等体育館 (72か所)	

6. オリンピック・パラリンピックレガシーの継承

- 国内外に本区の魅力を発信するため、江東区ブランディング戦略に基づき様々な取り組みを展開し、「スポーツと人情が熱いまち 江東区」を知り、愛し、住みたい、住み続けたいと思っていただける人々を増やします。
- スポーツ実施率の向上を目指し、区民の誰もがスポーツに親しむことができる環境づくりに取り組むとともに、健康寿命の延伸に向けた健康づくりを推進します。
- 新たに整備したスポーツ施設を積極的に活用するなど、東京 2020 大会を機に高まったスポーツへの関心をオリンピック・パラリンピックレガシーとして継承します。
- オリンピック・パラリンピック教育で養ったこどもの資質、充実した学校の指導のノウハウを活かすとともに、競技会場の使用やオリンピック・パラリンピアンとの交流を図るなどの本区の強みも発揮しながら、こどもたちの心に残る、夢や将来への可能性を広げる取り組みを推進していきます。
- 東京 2020 大会によって高まったおもてなしの気運を活かし、区内イベント等でのボランティア活動の場の確保や活動情報の提供を行うなど、おもてなしの活動を地域の活性化につなげます。また、在住外国人に向けた国際交流イベントの実施や暮らしの情報提供等により、国籍を超えた交流・共生を推進します。
- 歴史・文化、水辺、スポーツ、食、アート、商店街、人といった本区の持つ魅力を活かしながら、国内外の観光客に対するおもてなしの強化を図ります。また、伝統・芸術文化の魅力を国内外に積極的に発信します。
- 脱炭素化に向けた再生可能エネルギー等の普及促進や環境啓発を図るとともに、「CITY IN THE GREEN (みどりの中の都市)」の実現に向け、区民・事業者等と連携し緑化を推進します。
- ユニバーサルデザインの理念に基づく施設整備や、他者への思いやりの意識である「心のユニバーサルデザイン」を推進します。

7. 臨海部のまちづくり

- 本区の臨海部が有する多様で魅力的な観光資源などのポテンシャルを十分活用しつつ、時代の流れを適切に捉えて、スポーツ、観光・MICE※等によるにぎわい創出を図るなど、新たなまちの姿を世界に示すことを目指します。
- そのためには、本区が主体的に、臨海部におけるまちづくりのあり方を描き、東京都の東京ベイ eSG プロジェクトや東京ベイ eSG まちづくり戦略などの計画に基づく取組に対しても、都と連携しつつ、適宜適切に本区の意見・要望を積極的に発信・反映していきます。
- 臨海部の都市交通の目指す姿等を示す「(仮称) 江東区臨海部都市交通ビジョン (令和5年度策定)」を関係機関や交通事業者等と共有し、連携しながら臨海部のアクセス性や回遊性の向上を図ることにより、臨海部の活力を全区へ波及させ、区全体の活性化につなげていきます。
- 東京国際クルーズターミナルの開業により、海外から多くの観光客が来訪していることを踏まえ、本区の観光施策に活用していくとともに、MICE 等を誘致して、有機的に関連づけることで一体的なにぎわい創出を図っていくなど、本区のみならず東京の国際競争力の向上にもつなげていきます。
- 豊洲市場については、最新鋭の市場機能のほか、美しい景観や食の発信拠点としての魅力を有する本区の新たな観光拠点として PR していくことはもとより、千客万来施設も含めた、にぎわいを創出していくことで、築地市場の伝統を引き継ぎ、区民の皆様にも愛される市場となるよう本区として豊洲市場一体のにぎわいを創出します。
- 中央防波堤埋立地については、東京 2020 大会のレガシーである海の森水上競技場や海の森公園を活用しつつ、水と緑に囲まれた豊かな環境の中で、多くの区民がスポーツやレジャーを楽しむことができる憩いの場となるよう、将来のまちづくりに向けた取り組みを着実に進めていきます。
- オリンピック・パラリンピック後の開発動向や人口動態、区民ニーズを踏まえながら、持続的なまちづくりに向けて、必要な公共施設について整備手法や場所の確保を含め検討を進めます。

※ MICE…企業等の会議・研修旅行、学会等の国際会議、展示会等の多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントの総称